

# 国内で接種可能な新型コロナワクチン\_12歳以上

<一般的事項> (作成日：2024/04/01現在)

		12歳以上			
製造販売業者		ファイザー	モデルナ	第一三共	武田薬品/ノババックス
販売名		コミナティRTU筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5) <b>(グレーキャップ)</b>	スパイクボックス筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5) <b>(青キャップ)</b> 外箱・ラベル <b>紺色</b>	ダイチロナ筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5) <b>(イエローキャップ)</b>	ヌバキノソッド筋注 (1価：起源株) <b>(ピンクキャップ)</b>
承認年月		2023年9月	2023年9月 (初回接種適応承認 2023年10月)	2023年11月	2022年4月
種類		mRNAワクチン	mRNAワクチン	mRNAワクチン	組換えタンパクワクチン (アジュバントを含む)
対象年齢 (注)		<b>12歳以上</b>	<b>12歳以上</b>	<b>12歳以上</b>	<b>12歳以上</b>
定期予防接種対象者	2024年秋冬開始予定	・65歳以上の方 ・60～64歳で対象となる方 (※) (※ 心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス (HIV) による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方)			
接種不適当者 (添付文書記載 一般的共通事項 (注釈※1ほか))		—	—	—	—
接種方法		筋肉内投与			
1回接種量		<b>希釈なし 0.3 mL</b>	<b>希釈なし 0.5 mL</b>	<b>希釈なし 0.6 mL</b>	希釈なし 0.5 mL
希釈に使用する生理食塩液量					
1バイアルの含有量		6回分	5回分	2回分	10回分
1回接種量中の有効成分量 (mRNAワクチン参考)		オミクロン株XBB.1.5 30 µg	オミクロン株XBB.1.5 50 µg	オミクロン株XBB.1.5 60 µg	SARS-CoV-2 組換えスパイク蛋白質(rS)抗原 起源株 5 µg
適応					
「初回免疫」		○	○	—	○
「初回免疫」接種回数		2回	2回	—	2回
「初回免疫」における接種間隔 (*)		4週間 ※2	4週間 ※2	—	3週間
上記接種間隔 (*) を超えて 接種間隔が空いた場合の対応		1回目の接種から上記の標準の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ早期に2回目を接種	1回目の接種から上記の標準の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ早期に2回目を接種	—	1回目の接種から上記の標準の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ早期に2回目を接種
「追加免疫」		○	○	○	○
「追加免疫」における接種間隔		前回接種終了後 <b>3か月</b> 以上経過後	前回接種終了後 <b>3か月</b> 以上経過後	前回接種終了後 <b>3か月</b> 以上経過後	前回接種終了後 <b>6か月</b> 以上経過後
他のワクチンとの同時接種		医師が必要と認めた場合には、他のワクチンとの同時接種可能 (作成日現在) ※3			
他のワクチンとの接種間隔		他のワクチンとの接種間隔を問わない (作成日現在) ※3			

注 詳細は添付文書をご参照ください。

# 国内で接種可能な新型コロナワクチン\_12歳以上

<保存管理・調製>

(作成日：2024/04/01現在)

		12歳以上			
製造販売業者		ファイザー	モデルナ	第一三共	武田薬品/ノババックス
販売名		コミナティRTU筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5)	スパイクボックス筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5)	ダイチロナ筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5)	ヌバキソビッド筋注 (1価：起源株)
保存条件・期間	温度				
	-90~-60℃ (-75℃対応型冷凍庫)	18か月間	× -50℃以下で保管しない	× 凍結を避ける	× 凍結を避ける
	-25~-15℃ (-20℃対応型冷凍庫)	× 保存不可	12か月間	× 凍結を避ける	× 凍結を避ける
	2~8℃ (冷蔵庫)	10週間	30日間	7か月間	14か月間
	8~25℃ (室温)	— (下記参照)	最長24時間 (穿刺前)	—	—
	備考	室温では24時間以内に使用 1回穿刺後は2~30℃保存で12時間以内	(一度針を刺したもので以降) 2~25℃保存で12時間	室温では12時間以内に使用 1回に限り再度冷蔵庫に戻し最大で24時間 保存可能 1回穿刺後は2~8℃保存で24時間以内	(一度針を刺したもので以降) 2~25℃保存で12時間以内
保存・準備時に関する注意事項		2~8℃で保存後再冷凍はしない 解凍後に再凍結しない 解凍時・希釈後も室内照明による曝露を 最小限に抑える	2~8℃で保存後再冷凍はしない 解凍後に再凍結しない 解凍後も遮光 接種の際は常温に戻して使用 (常温で15分置くなど)	外箱開封後は遮光 薬液は凍結しない	外箱開封後は遮光 薬液は凍結しない
解凍温度・時間		2~8℃：3時間 室温で解凍する場合の解凍時間は 30分を目安とすること	2~8℃：2時間半 15~25℃：1時間 (解凍時・解凍後も遮光)		
備考					2023年12月26日現在、供給終了により有効期限内ワクチンなし

注 詳細は添付文書及び「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」をご参照ください。

※1 接種不適当者 一般的共通事項

- 1 明らかな発熱を呈している者
- 2 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- 3 本剤の成分に対し重度の過敏症の既往歴のある者
- 4 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

※2 2023年9月20日以降の初回接種で使用されるワクチンは、オミクロンXBB.1.5対応1価ワクチンとしているため、初回接種の1回目をオミクロン2価ワクチン等で接種した者に対しても、2023年9月20日以降2回目の接種を行う際はオミクロンXBB.1.5対応1価ワクチンを使用する。

なお、この場合、交互接種に該当することから、前回の接種から**27日以上**の間隔を置いて接種を行う。

※3 新型コロナワクチンと他のワクチンの接種間隔に関して、生ワクチン以外のワクチンと同様の取り扱い (=接種間隔の制限なし) に変更 (2024年2月5日開催 第55回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会にて決定)。

※4 新型コロナワクチンの特例臨時接種は2024年3月31日をもって終了。

# 国内で接種可能な新型コロナワクチン\_小児

<一般的事項>

(作成日：2024/04/01現在)

	小児（5（6）～11歳）			乳幼児（6か月～4歳）	
製造販売業者	ファイザー	モデルナ	武田薬品／ノババックス	ファイザー	モデルナ
販売名	コミナティ筋注 5～11歳用 (1価：オミクロン株XBB.1.5) (オレンジキャップ)	スパイクボックス筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5) <b>(青キャップ)</b> 外箱・ラベル <b>紺色</b>	ヌバキソビッド筋注 (1価：起源株) <b>(ピンクキャップ)</b>	コミナティ筋注 6か月～4歳用 (1価：オミクロン株XBB.1.5) (栗色キャップ)	スパイクボックス筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5) <b>(青キャップ)</b> 外箱・ラベル <b>紺色</b>
承認年月	2023年9月	2023年9月 (初回接種適応承認 2023年10月)	2022年4月 (対象年齢適応拡大 2024年3月)	2023年9月	対象年齢適応拡大 2023年10月
種類	mRNAワクチン	mRNAワクチン	組換えタンパクワクチン (アジュバントを含む)	mRNAワクチン	mRNAワクチン
対象年齢 (注)	<b>5～11 歳</b>	<b>5～11 歳</b>	<b>6～11 歳</b>	<b>6か月～4歳</b>	<b>6か月～4歳</b>
接種不適当者 (添付文書記載 一般的共通事項 (注※1 ほか))	—	—	—	—	—
接種方法	筋肉内投与				
1回接種量	<b>希釈後 0.2 mL</b>	<b>希釈なし 0.25 mL</b>	希釈なし 0.5 mL	<b>希釈後 0.2 mL</b>	<b>希釈なし 0.25 mL</b>
希釈に使用する生理食塩液量	<b>1.3 mL</b>			<b>2.2 mL</b>	
1バイアルの含有量	10回分	10回分	10回分	10回分	10回分
1回接種量中の有効成分量 (mRNAワクチン参考)	オミクロン株XBB.1.5 10 µg	オミクロン株XBB.1.5 25 µg	SARS-CoV-2 組換えスパイク蛋白質(rS)抗原 起源株 5 µg	オミクロン株XBB.1.5 3 µg	オミクロン株XBB.1.5 25 µg
適応					
「初回免疫」	○	○	○	○	○
「初回免疫」 接種回数	2回	2回	2回	<b>3回</b>	2回
「初回免疫」における接種間隔 (*)	4週間 ※2	4週間 ※2	3週間 ※2	・2回目 1回目から <b>3週間</b> ※2※3 ・3回目 2回目から <b>少なくとも8週間</b> 経過した後	4週間 ※3
上記接種間隔 (*) を超えて 接種間隔が空いた場合の対応	1回目の接種から上記の標準の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ早期に2回目を接種	1回目の接種から上記の標準の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ早期に2回目を接種	1回目の接種から上記の標準の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ早期に2回目を接種	各回の接種から上記の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ速やかに次回を接種	各回の接種から上記の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ速やかに次回を接種
「追加免疫」	○	○	—	○	—
「追加免疫」における接種間隔	前回接種終了後 <b>3か月</b> 以上経過後	前回接種終了後 <b>3か月</b> 以上経過後	—	前回接種終了後 <b>3か月</b> 以上経過後	—
他のワクチンとの同時接種	医師が必要と認めた場合には、他のワクチンとの同時接種可能 (作成日現在) ※4				
他のワクチンとの接種間隔	他のワクチンとの接種間隔を問わない (作成日現在) ※4				

注 詳細は添付文書をご参照ください。

## 国内で接種可能な新型コロナワクチン\_小児

<保存管理・調製> (作成日：2024/04/01現在)

		小児（5（6）～11歳）			乳幼児（6か月～4歳）	
製造販売業者		ファイザー	モデルナ	武田薬品/ノババックス	ファイザー	モデルナ
販売名		コミナティ筋注 5～11歳用 (1価：オミクロン株XBB.1.5)	スパイクボックス筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5)	ヌバキソビッド筋注 (1価：起源株)	コミナティ筋注 6か月～4歳用 (1価：オミクロン株XBB.1.5)	スパイクボックス筋注 (1価：オミクロン株XBB.1.5)
保存条件・期間	温度					
	-90～-60℃ (-75℃対応冷凍庫)	18か月間	× -50℃以下で保管しない	× 凍結を避ける	18か月間	× -50℃以下で保管しない
	-25～-15℃ (-20℃対応冷凍庫)	×：保存不可	12か月間	× 凍結を避ける	×：保存不可	12か月間
	2～8℃ (冷蔵庫)	10週間	30日間	14か月間	10週間	30日間
	8～25℃ (室温)	— (下記参照)	最長24時間 (穿刺前)	—	— (下記参照)	最長24時間 (穿刺前)
備考		室温では24時間以内に使用 希釈後（1回穿刺後）は 2～30℃保存で12時間以内	（一度針を刺したもので以降） 2～25℃保存で12時間	（一度針を刺したもので以降） 2～25℃保存で12時間以内	室温では24時間以内に使用 希釈後（1回穿刺後）は 2～30℃保存で12時間以内	（一度針を刺したもので以降） 2～25℃保存で12時間
保存・準備時に関する注意事項		2～8℃で保存後再冷凍はしない 解凍時・希釈後も室内照明による曝露を 最小限に抑える	2～8℃で保存後再冷凍はしない 解凍後に再凍結しない 解凍後も遮光 接種の際は常温に戻して使用 (常温で15分置くなど)	外箱開封後は遮光 薬液は凍結しない	2～8℃で保存後再冷凍はしない 解凍時・希釈後も室内照明による曝露を 最小限に抑える	2～8℃で保存後再冷凍はしない 解凍後に再凍結しない 解凍後も遮光 接種の際は常温に戻して使用 (常温で15分置くなど)
解凍温度・時間		2～8℃：4時間 室温で解凍する場合の解凍時間は 30分を目安とすること (室温解凍の場合は24時間以内かつ 希釈後12時間以内に接種 一度針を刺した以降は12時間以内に使用)	2～8℃：2時間半 15～25℃：1時間 (解凍時・解凍後も遮光)		2～8℃：4時間 室温で解凍する場合の解凍時間は 30分を目安とすること (室温解凍の場合は24時間以内かつ 希釈後12時間以内に接種 一度針を刺した以降は12時間以内に使用)	2～8℃：2時間半 15～25℃：1時間 (解凍時・解凍後も遮光)
備考		<b>1.3 mL</b> で希釈、接種量 0.2 mL/回	<b>希釈なし</b> 、接種量 初回接種・追加接種と もに 0.25 mL/回	2023年12月26日現在、供給終了により有効 期限内ワクチンなし  対象年齢が6歳以上であることに留意	<b>2.2 mL</b> で希釈、接種量 0.2 mL/回・3回接種	<b>希釈なし</b> 、接種量 0.25 mL/回・2回接種  接種部位：三角筋中央部又は大腿前外側部 ※1歳未満は大腿前外側部に筋肉内接種す る。臀部には接種しないこと

注 詳細は添付文書及び「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」をご参照ください。

※1 接種不適当者 一般的共通事項

- 1 明らかな発熱を呈している者
- 2 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- 3 本剤の成分に対し重度の過敏症の既往歴のある者
- 4 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

※2 2023年9月20日以降の初回接種で使用されるワクチンは、オミクロンXBB.1.5対応1価ワクチンとしているため、初回接種の1回目をオミクロン2価ワクチン等で接種した者に対しても、2023年9月20日以降2回目の接種を行う際はオミクロンXBB.1.5対応1価ワクチンを使用する。

なお、この場合、交互接種に該当することから、前回の接種から**27日以上**の間隔をおいて接種を行う。

※3 ※2の例外として、モデルナ社オミクロンXBB.1.5対応新型コロナワクチンの接種を受けた生後6か月以上5歳以下の者、及び、ファイザー社乳幼児用オミクロン株XBB.1.5対応新型コロナワクチンの接種を受けた生後6か月以上4歳以下の者については、それぞれのワクチンの接種回数異なることから、2回目又は3回目に1回目又は2回目に接種したものと異なる新型コロナワクチンを接種することはできない。

※4 新型コロナワクチンと他のワクチンの接種間隔に関して、生ワクチン以外のワクチンと同様の取り扱い（＝接種間隔の制限なし）に変更（2024年2月5日開催 第55回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会にて決定）。

※5 新型コロナワクチンの特例臨時接種は2024年3月31日をもって終了。